

概要報告書

2017 年度

事業種別	県域安全事業
団体名	特定非営利活動法人 風の家
事業名	矯正施設出所者の社会生活維持のための宿所提供事業

矯正施設出所者の中には軽度の知的、精神的、発達の障害により、社会的資源の利用が上手くできないために、再度罪を犯す可能性の高い人がいます。このような人達個々に必要な期間、支援し再犯を防止することを目的に「風の家」を設立しました。

彼らが社会に出て取り敢えず必要なのは彼ら自身と回りの環境整備で、その中で特に衣食住は重要であると考え、宿泊と食事を提供できる施設を作りました。風の家に住む間は、彼らが社会に出て問題に突き当たった時、自分で解決できないときは何時でも相談に来られる職員との関係性を構築する期間と考え生活支援、就労支援、心理的支援等を行っています。

彼らが風の家を出て一人住まいになると、公的手続きや金銭管理が出来ないで、金銭に困ったり食事が不規則になったりするため再び犯罪に向かう可能性が高くなるため、問題が起きる前に、或は起こっても直ちに対応できるよう、居場所として作業場を設け内職作業に参加するよう話し、彼等と風の家との関係を継続させるようにしている。

再犯者率は一般刑法犯の中で約 5 割を占め、再犯を防ぐことは社会の安全・安心に繋がる重要な課題と言えます。因みに風の家を通過した刑余者の再犯率は約 2 割であり、このことは社会に大いに貢献していると自負しています。



注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。